

令和8年度広島県リスクリング実践・高度化サポート事業運営業務
企画提案書作成要領

広島県が実施する「令和8年度広島県リスクリング実践・高度化サポート事業運営業務」委託に係る企画提案公募（プロポーザル）に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。なお、提案に当たっては、本業務の目的に沿った企画提案書の作成に留意すること。

1 企画提案時の提出書類

- (1) 企画提案書提出届（別記様式第1号）・・・1部
- (2) 企画提案書（任意様式）・・・・・・・・・・・・・正本1部、副本9部、電子データ（副本）
- (3) 見積書（別記様式第2-1号及び第2-2号）・・・・・正本1部、副本9部、電子データ（副本）

2 作成要領

(1) 一般事項

ア 用紙は、原則A4判両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）または横置き横書き（上綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

※製本は極力簡易な形式とし、プラスチック素材の表紙等は使用しないことを推奨する。

イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、ページ番号は各ページの下部中央に印字すること。

ウ 審査の公正を期するため、企画提案書（添付書類も含む）の副本9部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。

(2) 見積書

別記様式第2-1号及び第2-2号により、本業務に係る所要経費をすべて見積もること。

また、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

(3) 企画提案書

別紙「仕様書」及び「評価基準」を参考の上、次ページの事項について記載した提案書を作成すること。

項目	記載内容
A 実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・業務実施にあたっての基本的な考え方や、実施する上でのポイント等を整理し、記載すること
B 事業内容	<p>次に掲げる項目に係る提案内容について、できる限り詳しく記載するとともに、特に（１）～（４）に関する記載にあたっては、当事業を活用する企業にとっての利便性等も踏まえた内容とすること。</p> <p>（１）人材育成計画の作成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成計画作成の支援内容及び方法について具体的に記載すること <p>（２）学習計画の設計支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画設計の支援内容及び方法について具体的に記載すること <p>（３）学習カリキュラムの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な学習カリキュラムの内容を記載すること ・デジタル技術やAI（人工知能）の利活用に関連する分野をはじめとした最新の情報・トレンド等を反映するとともに、柔軟性を有した学習カリキュラムについて、具体的に例示すること（テーマ、学習内容等） <p>（４）学習伴走支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポート体制（スタッフ人数、配置等）を記載すること ・参加者へのアプローチ手法について具体的に記載すること <p>（５）K P I の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・K P I の内容及び選定理由を記載すること <p>（６）効果検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果検証手法について具体的に記載すること <p>（７）事例集の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例集の完成イメージを記載すること ・掲載する企業及び個人の事例取上の選考基準を記載すること <p>（８）業務の実施体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務全体を管理する者及びその他の業務従事者について、業務従事者に対する指揮監督の在り方、業務従事者の配置、業務内容等を記載すること ・業務完了までの遂行スケジュールを記載すること
C 業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・同様の類似業務の実績（実施年度、業務名、業務概要、発注者等）があれば記載すること ・本業務の関連分野に関する知見や、関係者とのネットワークを有している等の優位性について記載すること